

Chopin
ショパン・フェスティバル2017
in 表参道

～ワルツ～

ショパンの多彩なワルツと、ショパンの靈感を触発させる源となった
様々な作曲家の作品にも触れる興味深いプログラムです。ご期待ください!

期間 2017年5月22日(月)～5月27日(土)

会場 カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」

主催 日本ショパン協会

協賛 カワイ音楽振興会 株式会社 全音楽譜出版社 株式会社 学研ホールディングス

後援 駐日ポーランド共和国大使館 The Fryderyk Chopin Institute  ポーランド広報文化センター  ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

株式会社 音楽之友社 月刊ショパン 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会  PTNA 株式会社 河合楽器製作所 カワイ音楽教育研究会

ショパン・フェスティバル

5月22日(月)

5月23日(火)

ランチタイムコンサート

松橋 朋潤

Tomohiro Matsuhashi



～舞踏への誘い～

ショパン:

- 3つのワルツ op.34
- 子守歌 変ニ長調 op.57
- ポロネーズ 変イ長調 op.53「英雄」
- ワルツ 変ニ長調 op.64-1「小犬」
- ヨハン・シュトラウス二世＝グリュンフェルト
《ウィーンの夜会》ヨハン・シュトラウスの
ワルツ主題による演奏会用パラフレーズ
- グノー＝リスト:
歌劇『ファウスト』のワルツ

Profile

東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学院修士課程音楽研究科修了。修了時藝大クラヴィア賞受賞。ピアノソロを渡邊健二教授に、室内楽を加藤洋之氏に師事している。

ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会コンチェルト部門初級優秀賞。A1級、C級、D級入選。Jr.G級ベスト8賞。第1回ショパン国際ピアノコンクールin Asia優秀賞。第5回日本演奏家コンクール第1位。

松本市顕彰受賞。第21回レ・スプレンドル音楽コンクール第2位。第9回ローゼンズトック国際ピアノコンクール審査員賞。第14回日本クラシック音楽コンクール第4位。第1回ネオ・クラシック国際コンクール奨励賞。銀座国際音楽祭に出演。2011年蓼科音楽祭に出演。イタリアにて開催された36thフィナーレ・リーグレ国際コンクール第3位。聖ジョバンニ・パチスタ大聖堂コンサートに出演。

近藤 愛花

Aika Kondo



～心躍るショパン～

ショパン:

- ノクターン 嬰ハ短調 op.27-1
- エチュード op.25より
第1番 変イ長調「エオリアン・ハーブ」
- 第4番 イ短調
- 第8番 変ニ長調
- 第9番 変ト長調「蝶々」
- 第10番 ロ短調
- ワルツ 変ニ長調 op.64-1「小犬」
- ワルツ 嬰ハ短調 op.64-2
- 2つのワルツ op.69
- 舟歌 嬰ハ長調 op.60
- スケルツォ 第2番 変ロ短調 op.31

Profile

愛知県出身。東京音楽大学付属高校を経て、東京音楽大学器楽専攻(ピアノ)演奏家コースに特別特待奨学生として入学。現在、1年在学中。

2005年第52回スタインウェイ国際ピアノコンクール(ドイツ)カテゴリーA 第1位。2006年第10回エトリンゲン青少年国際ピアノコンクール(ドイツ)カテゴリーA 第5位。2008年ショパン子どもの為の国際ピアノコンクール(ポーランド)カテゴリーA第1位。併せてコンチェルト賞受賞。2010年横浜

国際音楽コンクール中学生の部第1位。2011年ショパン国際ピアノコンクールinAsiaコンチェルトB部門アジア大会銀賞。2013年ちば音楽コンクール高校生部門第1位。同年、第15回日本演奏家コンクール高校生A部門第3位。併せて名古屋教育委員会賞受賞。2015年第48回カワイ音楽コンクールピアノ部門ソロの部Sコース 東京大会入選。

現在、石井克典、東誠三の両氏に師事。

開場 11:30
開演 12:00
入場料 ¥500

イブニングコンサート

レクチャーコンサート



お話し・ピアノ
青柳 いづみこ
Izumiko Aoyagi



ピアノ
楠原 祥子
Shoko Kusahara

ショパンのワルツ ～大衆娯楽から芸術へ～
ウィンナワルツを否定したショパンが、パリのサロンを舞台に芸術性を高めたワルツ。マズルカとの比較を交えてその特性、魅力を探る。

①ワルシャワ時代

- ショパン: ワルツ ホ長調 遺作
マズルカ ホ長調 op.6-3
- ワルツ ロ短調 op.69-2
- マズルカ ロ短調 op.30-2
- ワルツ ホ短調 遺作

②ウィーン時代 ワルツ合戦

ヨハン・シュトラウス1世とヨーゼフ・ランナーのワルツ・メドレー

③パリ時代初期

- ショパン: ワルツ 変ト長調 op.70-1
- ワルツ 変イ長調 op.69-1「別れ」
- ワルツ 変ホ長調 op.18「華麗なる大円舞曲」

④パリ時代中期

ショパン: 3つのワルツ op.34

⑤パリ時代後期

- ショパン: ワルツ 変イ長調 op.42
- 3つのワルツ op.64
- ショパン/ミハウオスキ: 小犬のワルツパラフレーズ

ベルリオーズ: 幻想交響曲 第2楽章「舞踏会」連弾版

Profile

青柳いづみこ (日本ショパン協会理事・ピアニスト・文筆家)

楠原祥子 桐朋高校音楽科、桐朋学園大学音楽部卒業後、ワルシャワショパン音楽大学研究課修了。ペラ・シキピアノコンクール第1位受賞。日本ショパン協会「ポロネーズの系譜」「ショパンマズルカ集」シマノフスキ協会例会、ヤマハ主催リサイタルなど各地でマズルカ・ポロネーズを演奏してきた。ポーランドからは毎年招聘を受けており、ワルシャワ、ショパンの生家コンサート、ブスコショパン音楽祭、ポーランド国際音楽祭でリ

サイタル。ラジオ・グダニスクでマズルカ録音。バンベルク2000年ニューイヤーコンサートでモーツァルト協奏曲を協演、シドニー他11都市で演奏。語学力を生かしてポーランド人ピアニストとも交流が深く、現代ポーランドの新しい動きにも目を向けている。高柳朗子、有賀和子、林秀光、H・フコフスカ各教授に師事。桐朋学園大学音楽部非常勤講師。2016年12月にCD「ショパン・ワルツ集」リリース。日本ショパン協会正会員。

ピアノリサイタル

菊地 裕介

Yusuke Kikuchi



©井村重人

～ワルツが廻る～

素朴な高雅さから悪魔的な興奮の絶頂まで、ワルツの持つ可能性に魅せられた大作曲家たちの素顔に迫る。

- ショパン: ワルツ 変イ長調 op.34-1
「華麗なる円舞曲」
- シューベルト: 高雅なワルツ集
(12のレントラー)
op.77 D.969
- ショパン: ワルツ ヘ長調 op.34-3
「華麗なる円舞曲」
- ラヴェル: 高雅で感傷的なワルツ
- ショパン: ワルツ 変イ長調 op.42
- リスト: 忘れられたワルツ 第1番
- シューマン: 謝肉祭 op.9
- リスト: メフィスト・ワルツ 第2番

Profile

東京生まれ。高校2年の1994年、日本音コン第2位。高校卒業と同時に渡欧し、パリ国立高等音楽院、ハノーファー音大卒。

加藤伸佳、ジャック・ルヴィエ、アリエ・ヴァルディの各氏に師事。

マリア・カナルス 第1位、ジュネーブ 第3位をはじめ、ベートーヴェン、プーランクなど数多くの国

際コンクールに入賞。CD「ベートーヴェン・ピアノソナタ全集」「ラヴェル・ピアノソロ曲全集」「B-A-C-H」ほか、自作の編曲を含む校訂譜等が出版されている。

東京音楽大学専任講師。名古屋音楽大学客員准教授。日本ショパン協会正会員。

開場 18:30
開演 19:00
入場料 ¥3,000
※5/27(土)のみ
17:30開演

『ショパン・フェスティバル2017 in 表参道』開催にあたって

2017年度のショパン・フェスティバルは昨年の「練習曲」に引き続き、「ワルツ」をテーマにしたピアノ音楽に焦点を当てました。ショパンは様々なスタイルのワルツを作曲していますが、最も有名なのは「小犬のワルツ」。そのほかにもウィンナーワルツに近いもの、マズルカに近いもの、など多彩

です。ショパンの靈感を触発させる源となった様々な作曲家の作品にも触れることも意図して、ピアニストの方々に興味深いプログラムを組んでいただくことができました。ぜひご期待ください。

日本ショパン協会会長 小林 仁

2017 in 表参道



5月24日(水)

5月25日(木)

西原 瑠一

Rui Nishihara



～ショパン 故郷への想い～

ショパン:

幻想曲 へ短調 op.49
ノクターン 長調 op.37-2
ワルツ イ短調 op.34-2
ワルツ へ短調 op.70-2
ワルツ 変イ長調 op.34-1

「華麗なる円舞曲」

リスト:

忘れられたワルツ 第1番 嬰へ長調
詩的で宗教的な調べ 第7番「葬送」へ短調

Profile

1994年バルセロナ生まれ。4歳よりピアノを始める。桐朋女子高校音楽科卒業後、桐朋学園音楽部門より奨学金を得て桐朋学園大学音楽学部に入学。

2011年、第15回日本モーツァルト音楽コンクール第3位。第2回桐朋ピアノコンペティション第2位。2013年2月にカワイ表参道サロンでソロリサイタルを開催。第1回桐朋ピアノコンチェルトコンペティション第1位。2014年水戸にて桐朋

学園オーケストラ演奏会にピアノ協奏曲のソリストとして出演。第2回メンデルスゾーン国際ピアノアカデミー(ドイツ・ライプツィヒ)にメンデルスゾーン奨学生として参加。第83回日本音楽コンクール第3位。

2013～2016年度公益財団法人青山財団奨学生。

現在、桐朋学園大学音楽学部4年在籍。野島稔氏に師事。

高橋 優介

Yusuke Takahashi



The waltz ～愛と哀愁の旋律～

ショパン:

ワルツ 変イ長調 op.34-1「華麗なる円舞曲」
3つのワルツ op.64
バラード 第3番 変イ長調 op.47

スクリャーピン:

ワルツ 変イ長調 op.38

リャードフ:

舟歌 嬰へ長調 op.44

ショパン:

アンダンテ・スピナートと
華麗なる大ポロネーズ op.22

Profile

1994年、千葉県出身。上野学園大学音楽学部音楽学科演奏家コース卒業後、同大学音楽学部専攻科で一年間学ぶ。上野学園 作曲・編曲サークル「下谷楽派」メンバー。

第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨学生。これまでに、上野学園大学管弦楽団、

東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、山形交響楽団、千葉交響楽団と共演、ソルフェージュを佐藤賀悦子、和声学を西尾洋、ピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈の各氏に師事。

現在、横山幸雄、久保春代、川田健太郎の各氏に師事。ピアノの演奏活動の他、作・編曲を行いアンサンブルでの活動も行っている。

ランチタイムコンサート

開場 11:30
開演 12:00
入場料 ¥500

ピアノリサイタル

白石 光隆

Mitsutaka Shiraiishi



© 岩切 等

ワルツの鎖

～ほとばしるビートの乱舞～

ブラームス: ワルツ 第15番 変イ長調 op.39-15

シューベルト: 12のドイツ舞曲 D.790
プロコフィエフ: 「シンデレラ」からの6つの小品 op.102より 1.ワルツ

プーランク: 即興曲 第12番 変ホ長調 「シューベルトを讀んで」

ドビュッシー: レントよりおそく

サティ: 金の粉

吉松 隆: ヘルベットのワルツ

ビル エヴァンス: ワルツ・フォー・デビイ

ショパン: ワルツ 変ホ長調 op.18 「華麗なる大円舞曲」

ワルツ イ短調 op.34-2 「華麗なる円舞曲」

ワルツ 変ト長調 op.70-1

ワルツ 嬰ハ短調 op.64-2

ワルツ 変イ長調 op.34-1 「華麗なる円舞曲」

Profile

1989年に東京藝術大学大学院修士課程を卒業。米国のジュリアード音楽院へ進む。1990年ジーナバッカウアー国際奨学金コンクール入賞。1991年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと共演。アメリカ留学中より鋭い感性とパワー溢れる行動力で幅広く活躍。

帰国後はリサイタルやオーケストラと

の共演などのソリストとしてのほか、室内楽のジャンルにも活動の場を拡げ、高い評価を得ている。

1994年第63回日本音楽コンクール音楽部門において、木下賞(共演)受賞。毎年開催しているリサイタルも好評で、回を重ねるごとにファンを増やしている。

現在、東京藝術大学およびお茶の水女子大学非常勤講師。

ピアノリサイタル

中桐 望

Nozomi Nakagiri



華やかさと憂いの狭間で

～ワルツが描く恋物語～

ラヴェル: 高雅で感傷的なワルツ

ショパン: バラード 第3番 変イ長調 op.47

ワルツ へ短調 op.70-2

2つのワルツ op.69

ワルツ 変ト長調 op.70-1

ワルツ 変ニ長調 op.70-3

ワルツ ホ短調 遺作

バラード 第2番 へ長調 op.38

ワルツ へ長調 op.34-3

3つのワルツ op.64

リスト: ウィーンの夜会

(シューベルトの「ワルツ・カプリス」)

S.427より 第6番

Profile

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。また同大学院修士課程を首席で修了。アカンサス音楽賞、安宅賞、大賀典雄賞、三菱地所賞、クロイツァー賞など数々の賞を受賞。第78回日本音楽コンクール第2位。第3回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノ・コンクール(ウィーン)第2位。第58回マリア・カナルス国際音楽コンクール(スペイン・バルセロナ)第2位、併せて聴衆賞受賞。第8回浜松国際ピアノコンクールでは歴代日本人最高位となる第2位を受賞。

2014年よりロームミュージックファンデー

ション奨学生としてポーランドで研鑽を積み、2015年1月にはデビューCD『ショパン&ラフマニノフ』(オクタヴィアレコード)をリリース。2015年度日本ショパン協会賞を受賞する等、これからの活躍が楽しみな若手ピアニストの一人として、音楽ファンおよび音楽評論家・ジャーナリスト等から期待を寄せられている。

これまでにピアノを内山優子、近藤邦彦、平川真理、芦田田鶴子、大野真嗣、角野裕、エヴァ・ポプウォツカの各氏に師事。

2015年第42回日本ショパン協会賞受賞。

日本ショパン協会正会員。

イブニングコンサート

開場 18:30
開演 19:00
入場料 ¥3,000
※5/27(土)のみ 17:30開演

*曲目が変更になる場合がございます。 *未就学児の入場はご遠慮下さい。 *売完となる公演もございますので、お早めにご予約下さい。

チケットのご予約

※受付時間: 平日 10:00～17:00

■ 日本ショパン協会 03-3379-2803

http://chopin-society-japan.com

■ カワイ音楽振興会 03-3320-1671

http://kawai-kmf.com



QRコードからもご予約頂けます。

チケット前売

■ 東京文化会館チケットサービス…… 03-5685-0650

http://www.t-bunka.jp/ticket ※受付時間: 平日 10:00～19:00(休日は除く)

■ カワイ表参道…………… 03-3409-2511

※受付時間: 平日 11:00～17:30

ショパン・フェスティバル2017 in 表参道

5月26日(金)

5月27日(土)

ランチタイムコンサート

小竹島 紗子 ~「舞踏」の風にのせて~

Sako Kotakejima



ショパン:
ワルツ 変イ長調 op.34-1「華麗なる円舞曲」
ワルツ へ長調 op.34-3「華麗なる円舞曲」
バラキレフ:
憂鬱なワルツ 第2番 へ短調
メトネル:
8つの情景画 op.1
ショパン:
アンダンテ・スピナートと
華麗なる大ポロネーズ op.22

Profile

2008年ピティナピアノコンペティションF級全国決勝大会金賞、2010年・2011年アジア国際ピアノアカデミー&フェスティバル(韓国)金賞。2012年ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルトB部門アジア大会金賞、及び、コンチェルト賞受賞。2013年ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルトC部門アジア大会金賞、及び、コンチェルト賞受賞。2014年いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽

賞を受賞。2014年ピティナピアノコンペティションG級全国決勝大会金賞、及び東京都知事賞、読売新聞社賞、ヒノキ賞、王子ホール賞、洗足学園前田賞を受賞。
これまでにポーランド・シレジア・フィルハーモニー管弦楽団等オーケストラと共演、国内外で演奏活動を行う。
現在、昭和音楽大学大学院2年在学中、同附属ピアノアートアカデミー在籍。江口文子氏に師事。

ウーカシュ・クルピンスキ(特別ゲスト)

Lukasz Krupiński



第17回ショパン国際ピアノコンクール・セミファイナリストがショパン・フェスティバルに登場!

ショパン:
ポロネーズ 嬰ハ短調 op.26-1
練習曲 嬰ハ短調 op.25-7
ワルツ 嬰ハ短調 op.64-2
ワルツ 変イ長調 op.34-1「華麗なる円舞曲」
ワルツ 変ニ長調 op.70-3
ワルツ 変ホ長調 op.18「華麗なる大円舞曲」
スケルツォ 第2番 変ロ短調 op.31
練習曲 変ホ長調 op.10-11
ポロネーズ 変イ長調 op.61
「幻想ポロネーズ」

Profile

1992年、ワルシャワ生まれ。5歳よりピアノを習い始める。ショパン音楽大学で、アリツィア・パレツカ=プガイ、コンラッド・スコラルスキ各氏に師事し、卒業。
第7回サンマリノ国際コンクール優勝並びに全賞一観客賞、音楽評論家賞、オーケストラ賞を受賞(2016年9月)。同月、唯一のポーランド人として、2017年8月にイタリアのボルツァーノで開催されるブゾーニ国際ピアノコンクールのファイナル出場権を獲得する。2016年3月、ドイツClavicologne国際コンクール第1位受賞。2015年、ポーランド全国ショパン・ピアノコンクール第2

位受賞。同年10月、第17回ショパン国際ピアノコンクールにて、最も優れたピアニスト20人の1人として、セミ・ファイナリストに選ばれる。
これまでに、ポーランド、ベラルーシ、リトアニア、ベルギー、フランス、ノルウェー、スイス、ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア、中国、韓国、オーストラリア、アメリカ各地で演奏活動を展開する。ポーランド文化・国家遺産省並びにクリスティアン・ツィメルマン財団より奨学金を授与。ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン協会の推薦も受けている。

開場 11:30
開演 12:00
入場料 ¥500

イブニングコンサート

ピアノリサイタル

開場 18:30 開演 19:00

青柳 晋

Susumu Aoyagi



オール・ショパン・プログラム ~中期以降の傑作群

前奏曲 嬰ハ短調 op.45
前奏曲 変イ長調 遺作
舟歌 嬰へ長調 op.60
2つのノクターン op.27
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想ポロネーズ」
2つのワルツ op.69
ピアノソナタ 第3番 ロ短調 op.58

Profile

ニカラガアで生まれ、米国で5歳よりピアノを始め、同年初リサイタルを開く。9歳でフォートワース交響楽団と共演。全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、桐朋学園大学在学中に西日本音楽賞受賞。19歳でベルリン芸術大学に留学。ロン=ティボー国際コンクールに入賞後、ヨーロッパからアメリカに至るまで各地で演奏する。ハエン、カゼラ、ポリーノの各国

際コンクールで第1位受賞。1997年より日本でも演奏活動を開始し、全国各地のオーケストラと数多く共演。浜離宮朝日ホールでは自主企画リサイタル「リストのいる部屋」を毎年開催。青山音楽賞、ショパン協会賞を受賞。これまでに7枚のCDをリリース、いずれも高い評価を受けている。現在、東京藝術大学准教授。2001年第28回日本ショパン協会賞受賞。

ピアノリサイタル

開場 17:00 開演 17:30

花房 晴美

Harumi Hanafusa



© 武藤 章

時代と世界を舞曲はめぐる ~ショパンにはじまる名曲の系譜~

ショパン: 子守歌 変ニ長調 op.57
幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
ノクターン 嬰ハ短調(遺作)
ノクターン 変ホ長調 op.9-2
スケルツォ 第1番 ロ短調 op.20
ラヴェル: 亡き王女のためのパヴァーヌ
サティ: 幻想・ワルツ 変ニ長調
グノシェンヌ 第4番
マスネ: 2つの小品
1.黒い蝶 2.白い蝶
ストラヴィンスキー: タンゴ
ドビュッシー: レントよりおぼろく
マヌエル・デ・ファリャ: ワルツ・カプリッチョ
ショパン: ワルツ 変ニ長調 op.64-1「小犬」
ワルツ 嬰ハ短調 op.64-2
ワルツ ホ短調 遺作

Profile

「巨匠ピアニスト名鑑」のHの項に、クララ・ハスキル、ウラディーミル・ホロヴィッツに並んで、いづれ花房晴美の名が刻まれるであろう。『ハイファイステレオ誌』
華麗な演奏が魅力の、日本を代表するピアニストの一人。国際的にも高く評価されている。桐朋学園高校を首席で卒業後、バリ国立音楽院で学ぶ。エリザベト王妃国際コンクール他、数々の国際コンクールに入賞。国内でのリサイタルの他、NHK交響楽団をはじめとする日本の主要オーケストラとの共演も数多い。最新CDは日本アコースティックレコーズより「フランス・ピアノ作品集 ~花房晴美ヲ

イブ・シリーズII」があり、レコード芸術で特選盤に選ばれる。
国外での活動も活発で、2011年1月にはニューヨークカーネギー・ホールでニューヨークデビュー公演を行い、2013年3月にはマイケル・シンメル芸術センター(ニューヨーク)にて、「西村朗:ピアノ協奏曲<シャーマン>」をアメリカで初演し、大きな話題を呼んだ。
2010年からシリーズ:パリ 音楽のアトリエをスタートさせ、第13集を2017年4月21日(金)に予定している。
1977年第4回日本ショパン協会賞受賞。

※目次が変更になる場合がございます。 ※未就学児の入場はご遠慮下さい。 ※売完となる公演もございますのでお早めにご予約下さい。

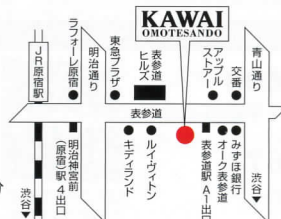
日本ショパン協会

〒151-0053
東京都渋谷区代々木1-36-4
全理連ビル6F (株)河合楽器製作所内
TEL. 03(3379)2803
FAX. 03(3379)1446
http://chopin-society-japan.com
受付時間 平日10:00~17:00

カワイ表参道

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前 5-1
Tel.03-3409-2511

東京メトロ表参道駅「A1出口」徒歩1分
東京メトロ明治神宮前駅「4出口」徒歩10分
JR原宿駅「表参道口」徒歩15分



お問い合わせ